

令和5年度 第1回飯山市地域公共交通会議

飯山市地域公共交通計画に係る進捗状況について

飯山市地域公共交通計画は国（国土交通省）の定める「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、令和4年7月に策定。計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間としている。令和6年度には中間報告・評価を行う。

計画の進捗状況及び目標値の達成状況については、公共交通会議において評価・検証を行う。このうち、計画の進捗状況の評価・検証については毎年行う。

また実施スケジュールにおいて「実施」と区分した施策に係る評価・検証方法は、PDCAサイクル（「計画⇒実行⇒評価⇒改善」の循環検討手法）の考え方に基づいて実施。

「PLAN」・・・飯山市地域公共交通計画
「DO」・・・実施スケジュールを基に、計画で設定した施策を実施
「CHECK」・・・利用状況調査等によりその効果を把握し、分析・検証
「ACTION」・・・分析・検証結果から得られた改善点や見直しの方向性を踏まえて、計画内容の改善

このうち「CHECK（評価）」と「ACTION（改善）」については、幹事会にて行い、飯山市地域公共交通会議にて報告する。

令和4年度に実施した施策（「DO（実行）」）については3ページを参照。

実施スケジュール

計画期間中の各施策における実施スケジュールは以下のとおりです。この中の重点事業については、より優先的に取り組みます。なお、実施区分を検討・研究としている施策については、中間報告・評価を行い、以降の取り組みの方向性を示していきます。

分類	施策番号	施策	実施区分	実施主体	R4	R5	R6	R7	R8
1	①	交通モードの効果的な組み合わせ	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
1	③	行動実態に合った運行ダイヤの見直し	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
1	④	バス停までの距離が遠い集落・移動需要が見込まれる施設への停留所設置	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
3	⑪	JR とバス等の円滑な接続	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
4	⑬	公共交通体験イベントやケーブルテレビを活用した利用方法の周知	実施	関係機関等・市	◆	◆	◆	◆	◆
4	⑮	理解しやすい路線図・時刻表の作成	実施	市	◆	◆	◆	◆	◆
4	⑰	視認性を上げた車両デザインの導入	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
6	⑲	冬季でも安全に利用できる環境づくり	実施	市民・市	◆	◆	◆	◆	◆
6	⑳	バス待ち環境の改善	実施	関係機関等・市	◆	◆	◆	◆	◆
6	㉑	高齢者等が利用しやすい車両改善	実施	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
6	㉒	乗り合いタクシーの停留所看板の設置	実施	市	◆	◆	◆	◆	◆
1	②	乗り合いタクシーの新たな移送方法	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
2	⑤	MaaS【マース：Mobility as a Service】の導入	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
2	⑦	乗り合いタクシーの新しい予約方法	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
2	⑧	キャッシュレス決済	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
3	⑩	観光スポットへの直通便・周遊ルートの設定	検討	関係機関等・運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
3	⑫	アクティビティに対応した車両の導入	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
4	⑭	タクシー券の利用範囲の拡充	検討	市	◆	◆	◆	◆	◆
4	⑯	運転免許返納者への支援	検討	関係機関等・市	◆	◆	◆	◆	◆
5	⑱	MaaS やバリアフリー化等利便性の向上に取り組む事業者への支援	検討	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
2	⑥	新しい運転技術を用いた運行車両	研究	運行事業者・市	◆	◆	◆	◆	◆
2	⑨	乗り合いタクシーのサブスクリプション方式	研究	市	◆	◆	◆	◆	◆

※赤文字は重点事業

◆ --- ◆ : 準備・調査 ◆ —◆ : 実施・導入・検討

分類	施策番号	施策	実施区分	実施主体	令和4年度の状況及び実施した内容
1 集落の実情や利用者の目的・要望に合わせた公共交通の見直し	①	交通モードの効果的な組み合わせ	実施	運行事業者・市	飯山線において自転車折りたたまずにそのまま持ち込めるサイクルトレインの試験運行の実施について、長野県JR連絡調整会議にて要望
1 集落の実情や利用者の目的・要望に合わせた公共交通の見直し	③	行動実態に合った運行ダイヤの見直し	実施	運行事業者・市	路線バス温井線の時刻を変更し、市内本町バス停における路線バス中野木島線からの乗り継ぎを改善
1 集落の実情や利用者の目的・要望に合わせた公共交通の見直し	④	バス停までの距離が遠い集落・移動需要が見込まれる施設への停留所設置	実施	運行事業者・市	・菜の花バス市街地循環線に「いいやまファミリークリニック」停留所を新設 ・乗り合いタクシー富倉大川線に停留所を2箇所新設（倉本地区、大川地区）
3 観光二次交通の展開	⑪	JRとバス等の円滑な接続	実施	運行事業者・市	生活・観光両面において北陸新幹線や飯山線とバス等の接続状況を加味したダイヤ設定を検討
4 公共交通の利用促進	⑮	理解しやすい路線図・時刻表の作成	実施	市	路線図・時刻表の作成事業者と打合せを実施
4 公共交通の利用促進	⑰	視認性を上げた車両デザインの導入	実施	運行事業者・市	令和5年度実施に向けて予算化
6 快適・安全に利用できる環境づくり	⑲	冬季でも安全に利用できる環境づくり	実施	市民・市	除雪計画に基づく道路除雪の実施
6 快適・安全に利用できる環境づくり	⑳	バス待ち環境の改善	実施	関係機関等・市	令和4年度に新設された「いいやまファミリークリニック」「道の駅「花の駅 千曲川」」2箇所の停留所において、施設の軒下を待機スペースに設定
6 快適・安全に利用できる環境づくり	㉒	乗り合いタクシーの停留所看板の設置	実施	市	「道の駅「花の駅 千曲川」」停留所に看板を設置

分類	施策番号	施策	実施区分	実施主体	令和4年度の状況及び実施した内容
1 集落の実情や利用者の目的・要望に合わせた公共交通の見直し	②	乗り合いタクシーの新たな移送方法	検討	運行事業者・市	・佐久市デマンド交通「さくっと」の視察 ・茅野市A I 乗合オンデマンド交通「のらざあ」の視察
2 公共交通 DX の推進	⑤	MaaS【マース：Mobility as a Service】の導入	検討	運行事業者・市	長野県が実施するGTFS-JP（標準的なバス情報フォーマット）データ整備支援事業に参加
2 公共交通 DX の推進	⑦	乗り合いタクシーの新しい予約方法	検討	運行事業者・市	茅野市A I 乗合オンデマンド交通「のらざあ」の視察（再掲）
2 公共交通 DX の推進	⑧	キャッシュレス決済	検討	運行事業者・市	長野県と連携し、地域連携 IC カードの導入について研究
3 観光二次交通の展開	⑩	観光スポットへの直通便・周遊ルートの設定	検討	関係機関等・ 運行事業者・市	乗り合いタクシー岡山下段線、上野線、温井線に「道の駅「花の駅 千曲川」」停留所を新設
3 観光二次交通の展開	⑫	アクティビティに対応した車両の導入	検討	運行事業者・市	信越自然郷サイクルツアーサポートバスの導入（信越9市町村広域連携会議：事務局 飯山市広域観光推進室）